

平成30年度 高松市施策評価表（29年度分）


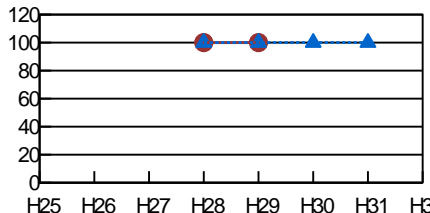
総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	総合評価 B	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実			課・室名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援			電話番号	839-2354


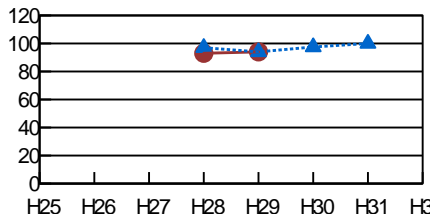
1 施策の目的


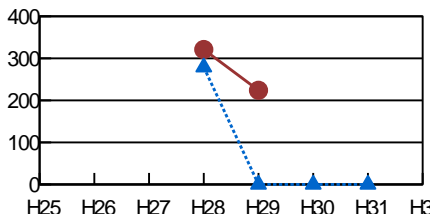
対象（誰、何を対象としているか）
市内の18歳未満の児童及びその保護者

意図（どのような状態にしたいのか）
全ての子育て家庭が、心身共にゆとりをもって子育てができる環境を整える。

2 施策の成果状況

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	33年度	
	子育て支援拠点施設設置割合	%		100	100	100	100	 目標達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	教育・保育提供区域全てにおいて、子育て支援拠点施設を設置でき、目標は達成できている。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	33年度	
	放課後児童クラブ入会率	%		93	94	97.5	100	 目標達成度 (達成度) 100.0% 30点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	放課後児童クラブ教室を新たに6教室開設（直営3教室、民営3教室）し、待機児童0へ向けた取組が推進できている。なお、平成29年度に中間見直しを行った「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、評価している。							

成果指標	指標名	単位	実績値			中期目標	長期目標	指標のうごき
			27年度	28年度	29年度	30年度	33年度	
	保育施設待機児童数（4月1日現在）	人		321	224	0	0	 目標達成度 (達成度) 30.2% 9点
	成果状況 / 達成度評価		成果状況の推移					
	「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、認定こども園の創設等により、受入れ枠を増やしたものの、それを上回る保育需要の伸びがあったことや、保育士不足により、定員分の受入れができない施設があったため、目標を達成できなかった。							

3 市民満足度調査の状況

	27年度	28年度	29年度
満足度	位（ % ）	10位（ 31.8% ）	19位（ 26.1% ）
不満度	位（ % ）	32位（ 15.5% ）	24位（ 19.2% ）
重要度	位（ % ）	12位（ 74.7% ）	17位（ 72.6% ）

4 施策に係るコスト

	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（予算）
事業費	15,939,158	16,059,647	16,265,492	15,883,408
人件費	169,934	184,107	181,633	179,357
トータルコスト	16,109,092	16,243,754	16,447,125	16,062,765

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題
<p>【健康福祉局】平成29年版「少子化社会対策白書」（内閣府）によれば、女性の育児休業取得率は9割近くに達し、第1子出産後に就業を継続した女性の割合は5割を超えるなど、育児休業や短時間勤務等の両立支援制度の成果が現れてきている一方、離職した女性の4分の1が仕事と育児の両立の難しさが理由としており、仕事と子育てが両立できる職場環境整備を、国・県・企業等と連携を図りながら、推進していくことが求められている。</p> <p>【教育局】ボランティアや保健師等の連携・協力の下、引き続き、4か月児相談を活用したブックスタート事業を積極的に実施し、読書活動の更なる推進が必要である。</p>

施策推進の方向性
<p>平成27年3月に策定した、「高松市子ども・子育て支援推進計画」に基づき、地域における子育て支援や、子育てと仕事の両立支援などに取り組むことにより、安心して子育てできる環境の充実に努めていく。</p>

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名					(総合評価) A		
子育てと仕事の両立支援							
重	マ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		放課後児童クラブ事業	93%	A	継続	放課後児童クラブ入会率	95.4%
		放課後子ども教室事業	78%	B	拡充	参加児童数	85.2%
						登録児童数	90.4%
		ファミリー・サポート・センター事業	98%	A	継続	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	110.6%
						ファミリー・サポート・センター登録会員数	95.8%
		私立保育所運営支援事業	90%	A	継続	待機児童数（4月1日現在）	
		認可外保育施設支援事業	90%	A	継続	待機児童数（4月1日現在）	
		病児保育事業	97%	A	拡充	病児・病後児保育事業利用者数	100.7%
		小規模保育事業等地域型保育給付事業	90%	A	継続	待機児童数（4月1日現在）	

